

奈良県で造園職を目指す方へ

奈良県の公園事業のご紹介

○奈良県には「奈良公園」「平城宮跡歴史公園」といった、世界に知られた日本を代表する都市公園があり、計画・整備・管理といった公園事業に力を入れています。

○公園整備や管理だけではなく、その「活用」も積極的に行っています。奈良の代表的な行事である奈良公園の「若草山焼き」や、馬見丘陵公園の四季イベントなど、にぎわい創出のための様々な催しを実施しています。

○また、今後も「飛鳥京跡苑池」や「飛鳥宮跡」の史跡整備、スポーツ公園の大規模整備など、更なる魅力の向上のための取組みを進めているところです。



若草山焼き



チューリップフェスタ



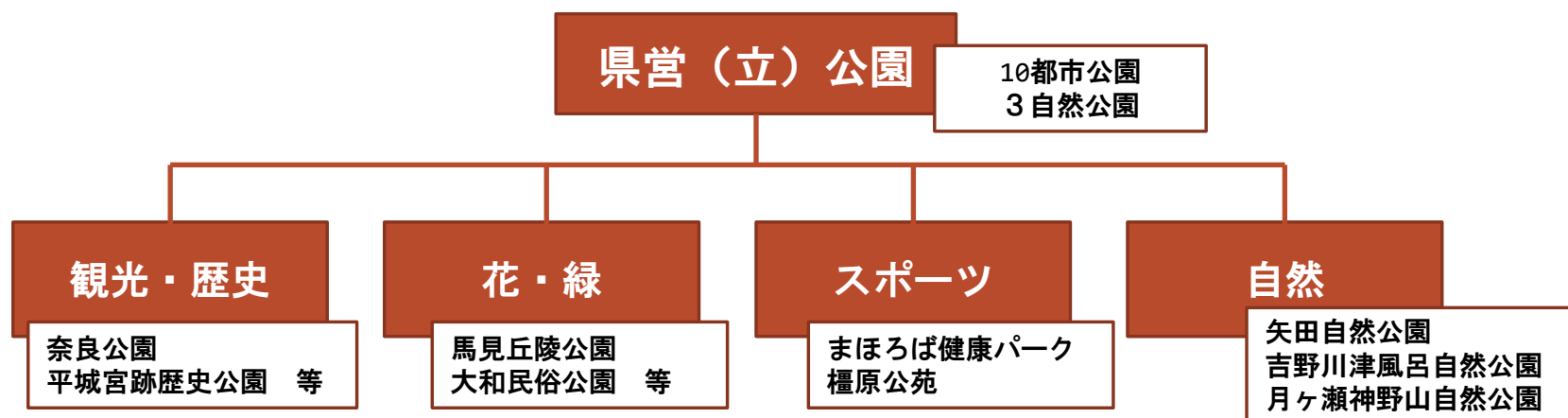
奈良公園鹿苑完成予想図



まだまだ、奈良県ではやらなければならない緑の仕事が山積みです。
歴史と文化、自然豊かな奈良県の公園のために、皆さんの才能を活かしてみませんか。

テーマごとの公園の特性

県営（立）公園は大きく「都市公園」と「自然公園」に分類されます。
造園職職員が業務に従事するのは主に「都市公園」ですが、「道路」「河川」などの他分野や、人事交流などで「自然公園」等の他部局業務に従事するもあります。



奈良公園若草山



平城宮跡歴史公園天平ひろば



馬見丘陵公園大芝生広場

造園職職員が配属される代表的な所属

(1) 公園企画課

○奈良県の都市公園事業の中核部門として、事業の取りまとめを行います。

主要プロジェクト：平城宮跡歴史公園・馬見丘陵公園整備、まほろば健康パークの機能強化、飛鳥京跡苑池・飛鳥宮跡の計画・整備

(2) 奈良公園室

○日本を代表する都市公園である「奈良公園」の計画・整備を行います。

主要プロジェクト：鹿苑再整備、春日原始林環境保全、若草山焼き等イベントの実施

(3) 奈良公園事務所

○奈良公園や平城宮跡歴史公園等の整備における設計・施工、公園管理を行います。

(4) 中和公園事務所

○馬見丘陵公園や竜田公園等の整備における設計・施工、公園管理を行います。

その他：各土木事務所 等



奈良公園事務所

造園職職員に求められる技術など

- 造園職は「都市の緑」「公園緑地」の専門家として期待されています。そのため、仕事を通じて、公園樹や街路樹の知識、遊具や建築・緑地デザインなど造園ならではの技術、設計・積算・施工監理の知識、都市公園の法令知識を取得していく必要があります。
- また、近年は公園を核とした、まちの魅力向上となる「賑わい創出」の推進者として、官民連携に関係する知識・企画調整能力も強く造園職に求められるようになってきています。
- さらに、史跡旧跡が公園内に多く存在する奈良県の特徴として、公園緑地の整備や管理には文化財に関する知識も必要です。
- つまり、奈良県の造園職は単に都市公園の整備管理だけでなく、イベント運営などソフト事業も含めた「みどり」に関する幅広い知見を持ち、活躍することを求められているのです。
- 奈良県造園職では、これらの知識・技術取得のため、研修会の参加や有志での見学会や勉強会の実施など、自主研鑽にてスキル取得に努めています。